

オンライン2日間

# 「チームで力を発揮するメンバーシップ」 コミュニケーション研修

足並みが揃いにくい環境において、「仲間意識」「連携」「相互信頼」をテーマにした新人・若手社員オンライン研修を開催します。様々な違いを持つ人で構成される組織の一員としてのメンバーシップに必要なコミュニケーション能力を学び、能力測定の検定(機微力検定)も実施します

## 研修・検定概要

**対象** 2020年度新入社員～社会人2年目までの方

**日時** 2020年9月9日(水) ・ 11日(金)  
各10:00-17:00 (休憩1h)  
・ 9/10(木) は検定受検日になります  
・ 詳しくカリキュラム表をご覧ください

**受講料** 1名あたり35000円(税込) 検定受検料含む  
※オプション研修(本講座受講者のみ対象) 1名12000円(税込)  
・ ビジネススタンス・マナー研修  
9/8(火) 10:00-17:00(休憩1h)

**講師** 株式会社KIBI上級研究員 見附誠子  
1986年株式会社リクルート(旧リクルートフロムエー)入社。人材採用広告営業～複数の新規事業立上に従事。インググループ取締役を経て、キャリアコンサル・コーチング・講師の事業会社設立。現在、企業の採用育成支援・就職や転職活動支援・大学でのキャリア講義・女性活躍推進などの講師を務める。  
「企業・求職者・学校・行政」いずれとの関わりも経験していることが強み。

**申込み** 申込フォームに必要事項を記入し送信ください⇒[こちらから](#)  
または次頁お申込み情報記入の上、下記FAXにお送りください。  
〆切: 9/4(金)13:00

**受講** 研修ではWeb会議システム「ZOOM」を使用します  
当日はzoomを立上げID/PW(次頁参照)を入力ください

**検定** ご担当者様に受検用ログイン画面をお送り致します  
受検締切時間までの実施をお願いいたします

各講座最低参加人数に満たない場合は中止となる場合がございます。ご了承ください

開催日	時間	講座テーマ	ZOOM ミーティングID/PASS	準備物
9/9 (水)	10:00~ 13:00	ビジネスコミュニケーション 1 (基礎編) 自己プレゼンテーションを通して、自分を理解し、強みを活かし弱みをコントロールするスキルを磨きます。	お申込み後に ミーティングID/PWを お知らせ致します	・A3白紙or画用紙(10枚) ・黒サインペン ・自社を紹介する資料 (自社案内、商品・サービス パンフレット等)
	14:00 ~17:00	ビジネスコミュニケーション 2 (応用編) 各参加者が自社をプレゼンテーションすることによって、求められる知識や技術を捉え、自社理解を一層深化します。		
9/10 (木)	受検時間 60分	(機微力検定受検推奨日) 今後のビジネス社会において必要とされる世代、価値観、慣習、国籍、文化など様々な違いを受け止め関係性を築いていく情緒的コミュニケーション力=機微力を総合的に測定する実務検定です。	受検締切: 15:00	WEB受検して頂きます。人事担当者様へ受検に係るURL等をメールにてお送りしますので、受講者様へご転送下さい。
9/11 (金)	10:00 ~13:00	メンバーシップ: KIBI理論 1 (基礎編) 機微力検定の結果を基に、他者と自分の異を「認識」し「リスペクト」した上で、組織やチームを共に作っていくメンバーシップを理解していきます。	お申込み後に ミーティングID/PWを お知らせ致します	・A3白紙or画用紙(10枚) ・黒サインペン
	14:00 ~17:00	メンバーシップ: KIBI理論 2 (応用編) KIBI理論「5つの機微力: ①状況想像力②リアクション力③気持ち察し力④共感性⑤柔軟性」を基に、組織力を発揮させるためのメンバーシップスタンスを醸成します。		

◆オプション研修(本講座受講の方が対象です)

開催日	時間	講座テーマ	ZOOM ミーティングID/PASS	準備物
9/8(火)	10:00 ~17:00	ビジネススタンス・マナー研修 ＜スタンス＞ 「自発的に考え、判断・行動する」ことが出来るように、仕事に向き合う姿勢や、組織における役割意識を中心に学びます。 ＜マナー＞ 挨拶・電話対応・名刺交換・SNS他コンプライアンス・報告等、社内外の人と気持ちよく円滑に仕事を進めるための礼儀作法を学びます。	お申込み後に ミーティングID/PWを お知らせ致します	・A3白紙or画用紙(10枚) ・黒サインペン ・自社を紹介する資料 (案内・パンフレット等) ・電卓 ・名刺、名刺入れ ・手鏡

◆研修はすべて日本語で行います

◆お申込み情報

御社名				フリガナ ご担当者 氏名	
フリガナ 参加者氏名				部署・所属	
オプション 研修お申込 該当日に○ を記入くだ さい	9/8	9/8	9/8	E-mail	
				住所	
				電話番号	

機微力検定

受験日	null	受験番号	
守約		所属	

参照用

総合評価	フェーズ	異文化の習慣や考え方・常識が自文化と大きくかけ離れているため、心理的ショックを受けるphase
824	K4	



- グローバル人材力
- 多文化共生力
- 異文化理解力
- 機微力+コミュニケーション能力

◆ グローバル人材力

グローバル企業や多国籍チームにおいて活躍するために求められる、グローバルビジネスを理解したうえで、各国のメンバーと働き取り合いを育んでいく能力になります。

低	適応レベル	高
各国の価値観や行動の違いを理解する力		
他国の人々と心情的につながり開かれる力		
異なる環境下でもやる気を失わない力		

◆ 多文化共生力

理解するだけに留まることなく、多様性に適応した環境で適切な状況を受容し、様々な意見を織り交ぜ、着実に解決したり問題を解決する力になります。

低	適応レベル	高
異なる人々との間に信頼関係を築く力		
様々な意見をまとめる力		
予測不能な事態に対応する力		

◆ 異文化理解力

異なる価値観や考えの相手や組織と接する際、先入観を排却して、第三者の視点から自分のことを俯瞰し、相手との違いを理解しながら共通点を見出す力になります。

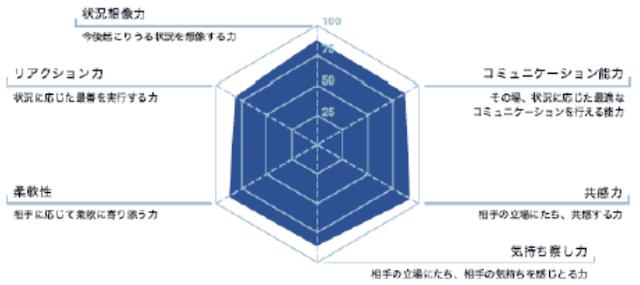
低	適応レベル	高
異なる価値観や行動様式への理解力		
自文化の内容を客観的に見つめる力		

◆ 機微力+コミュニケーション能力

人と人とのコミュニケーションにおいて、相手の立場に立ち、相手のことや状況を想像し、柔軟に変化しながら、相手に応じて振る舞ったりリアクションしたりする力になります。

低	適応レベル	高
認知的要素（知識・信念） 心の状況を推測し、その人の行動の予測力を高める		
感情的要素（共感力） 他者の情緒状態を正しく察知し他者と共有		

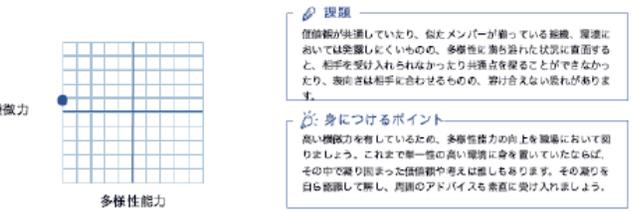
1 機微力 機微力+コミュニケーション能力総合評価



**機微力についての課題**  
あなた自身が気づかずに、周囲が気付いてくれていたり状況を想像してくれていたりする可能性があります。状況に応じた、適切な反応が与えられていないケースが想定されます。相手へと丁寧かつ、受け止めることが求められます。経験や自信が柔軟性の妨げになることもあります。再考から進むことができない人と見なされている可能性がある点に注意です。自らとは異なる相手や新しい相手と対峙した際、本来望むことと違う結果を受け止めることができず、感じ取れない可能性があります。感情移入やのめり込む力が強いために硬直して切り捨ててしまう恐れがあります。時には、高えて少し責任になる必要があります。

**身につけるポイント**  
過去の過去の経験を取り、思い込みや先入観、偏見を取り除くことをお勧めします。書き出して、自己観察してみましょう。自分を客観的に見るように心がけましょう。人と人との関係ややりとりにおける別。状況を察しに感じない、そんな自分を観察しましょう。自分をアップデートするため、新たな人間関係、新たな投資、異なる状況の経験等から強固に学び、より良く変わっていきます。「もしも、相手がこう感じているのでは？」という自己観察を能く行うより実践することをお勧めします。辛い場面やハードな場面での寄り添いに加え、自分自身の成長への「気づき」「可変性」も意識して書いていくことをお勧めします。

2 機微力×多様性能力 異文化理解・多文化共生・グローバル人材における総合評価



**課題**  
価値観が共通していない、似たメンバーが揃っている組織、環境においては多様性に関心がない、多様性に適応した状況に直面すると、相手を受け入れられなかったり共通点を探ることができなかったり、強固さは相手に合わせるための、受け合えない恐れがあります。

**身につけるポイント**  
高い機微力を有しているため、多様性能力の向上を職場において取り組まれました。これまで無一部の高い環境に身を置いていたならば、その中で取り戻った価値観や考えは感じ取れます。その取り戻りを自ら察知して、周囲のアドバイスも素直に受け入れましょう。

- 機微力検定とは  
人の気持ちの些細な変化を察する能力（機微力）+最適なコミュニケーションに繋げる能力が相手との様々な違いを乗り越え多様性のある環境の中でどの程度発揮できるかを測定します。  
東京大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「多文化共生・統合人間学プログラム」（IHS）監修のもと、多様なビジネス環境で必要不可欠となる「グローバル人材力」「異文化理解力」「多文化共生力」に関する領域を網羅し就職や採用選考、育成、人材配置などに活用いただける問題設計となっております。

- 問題構成  
小問100問、文章問題・会話問題・択一問題・長文問題（多肢選択式）  
・ 受検時間60分（言語は日本語、英語、中国語、ベトナム語で受検可能）  
・ 18項目からなる要素を構造化し採点(1000点満点)  
総合点、各階層の能力、機微力分析、機微力×多様性能力を測定いたします

★組織で生き活きと働くためのコミュニケーション能力「機微力」  
5つの力とは

- ① 状況把握力・・・今後起こりうる状況を想像する力
- ② リアクション力・・・状況に応じた最善を実行できる力
- ③ 気持ち察し力・・・相手の立場に立ち、相手の気持ちを感じ取る力
- ④ 共感力・・・相手の立場に立ち、共感する力
- ⑤ 柔軟性・・・相手に応じて柔軟に寄り添う力